

業務部報

N05 2022年10月29日

国 労 水 戸 地 方 本 部

発行責任者 埜 正人

編集責任者 業 務 部

JESSに年末手当と共に

労働条件に関する要求を提出！

国労東日本本部は、JESSに対して10月27日に以下の内容で年末手当要求と共に労働条件改善要求を提出しました

<労働条件などに関する事項>

9. コールセンター化され、泊まり一人のみの勤務とされた箇所の内、インターホンによる問い合わせが多い一部の駅の体制を、お客様サービスおよび社員負担の軽減のため、1徹1日勤に戻すこと。
10. 一人勤務の際に、「休憩時間中連絡が付くところにいるように」、または、「業務用携帯を持っているように」といった指示がされる。しかし、こうした状態は休憩時間とは言い難く、改善すること。
11. 65歳のエルダー社員終了後、嘱託としての雇用継続がされないケースが多くなっている。今後のエルダーや嘱託を含めた社員の運用・需給の方向性や、新規採用、受託箇所の増減について展望を明らかにすること。
12. これまでも要請を行ってきたが、駅設備（老朽化や女性設備）について、JR東日本とともに、改善を図ること。
13. JESS発足から10周年を迎えるにあたり、これまでの労苦に答え、これからの10年を見据え、報労品や賃金制度改正を検討すること。

まだまだ、職場の中には改善するべきものがたくさんあります。言いづらいといったことがあれば、国労の人達に相談してください。会社に要求していきます。

国労は何でも相談に乗ります。気軽に声をかけて下さい。

国労水戸地本 NTT029-221-4008

ホームページ <https://nrumito04.wixsite.com/kokuromito>

